業務達成基準による振替額	資本剰余金	14,759,883	イ）自己収入に係る収益計上額：該当なし ウ）固定資産の取得額：美術品・収蔵品　14,759,883 ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務等の達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	計	14,759,883	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（費用進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
会計基準第80第３項による振替額		—	—（該当なし）
合　　計　　額		14,759,883	

②平成19年度

（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	—	①業務達成基準を採用した業務：美術工芸品等の収集業務 ②当該業務に関する損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：該当なし イ）自己収入に係る収益計上額：該当なし ウ）固定資産の取得額：美術品・収蔵品　109,732,650 ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務等の達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	109,732,650	
	計	109,732,650	
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	18,121,360	①業務達成基準を採用した業務：退職手当、及び公務災害補償費の支払い ②当該業務に関する損益 ア）損益計算書に計上した費用の額：一般管理費　18,121,360 イ）自己収入に係る収益計上額：該当なし ウ）固定資産の取得額：該当なし ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務等の達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	18,121,360	
	運営費交付金収益	—	
	資産見返運営費交付金	—	